

第 198 回 日本材料学会 岩石力学部門委員会 議事録

日 時：平成 22 年 7 月 30 日（金）15：00～17：00

場 所：京都大学 吉田キャンパス 旧土木工学教室本館 地球系会議室 207 号室

出席者（敬称略）：大津宏康(委員長)，石川浩次，石田毅，菊地宏吉，佐々宏一，
高橋享(講演者)，田中莊一，寺田道直，西山 哲，長谷川信介，
笹尾春夫（幹事）（計 11 名）

1. 講 演

「ロックフィジックスをベースにした浅層物理探査データの解釈技術の研究」

(財)深田地質研究所 研究部 部長 主席研究員 高橋 亨 氏

2. 委員会報告・学会よりの連絡事項

(0)前回議事録の確認（資料 1 頁）

幹事より説明があり，承認される．

(1)第 60 期通常総会・学術講演会ならびに創立 60 周年記念研究集会について（資料 3 頁）

例年どおり部門委員会主催のオーガナイズドセッションを開催することとする．詳細は委員長，幹事に一任することとする．

(2)創立 60 周年記念事業 会誌記念号への執筆依頼について（資料 5 頁）

学会事務局からの依頼により，会誌記念号へ部門委員会名で執筆することとする．テーマは「材料／材料研究に関してこの 10 年を振り返って，これからの 10 年」で，学会誌 2 ページ分である．内容については委員長，幹事に一任とする．

(3)岩の力学連合会賞選考委員会委員推薦について（資料 6 頁）

清木委員は委員として 2 年経過したが，現在，選考委員会で幹事を務めているため留任として推薦する．寺田委員は任期 2 年目のため継続して選考委員会委員として推薦することとする．

(4)平成 22 年度材料講習会について（資料 8 頁）

今年度の材料講習会は岩石力学部門委員会が企画し，11 月 2 日(火)13:00～，キャンパスプラザ京都で開催される旨の説明があり，関係各位へ講習会への参加を要請する旨の説明があった．

(5)岩の力学連合会平成 22 年度第 1 回拡大常任委員会について(報告)（資料 9 頁）

石田委員より第 12 回国際岩の力学会議(北京)の論文募集要領の説明があり，論文の投稿を要請する旨の説明があった。

田中委員から岩の力学連合会の一般社団法人化に向けての作業状況と，今後のスケジュールについて説明があった。

(6)外国人研究者による講演会開催について

石田先生より，11月中旬に来日する Fairhurst 先生と Labuz 先生の講演会を，岩石力学部門委員会主催で開催願いたいとの要請があったが，大津委員長の海外出張予定と日程が重なることが予想されたため，見送ることとした。

(7)部門委員会の東京での開催について

菊地委員より，部門委員会を東京で開催願いたいとの要望があった。京都側の委員の交通費負担等の課題があるため，今後の検討事項とする。

(8)次回部門委員会について

第 199 回部門委員会は 10 月 8 日(金)13:30～，京都で開催する。会場は材料学会もしくは旧土木本館とする。